

# まちのわたり

日野の  
フォト



町ホームページ

町ホームページ内でも  
町の話題を紹介してい  
ますのでぜひご覧く  
ださい。

願いとともに空へ昇るランタン



12月6日（土）、滋賀農業公園ブルーメの丘で、町村合併70周年記念事業として、ブルーメの丘のライトアップイベントとコラボレーションし、「星降る丘の冬まつり～ブルーメの丘クリスマスランタンナイト～」が開催されました。

当日は、パフォーマンスステージ、町内の店舗などの8つの飲食ブース、コーヒーの飲み比べなど、多彩な催しが行われました。世代を問わずに楽しめるプログラムが満載で、昼から夜まで多くの来場者でにぎわいました。フィナーレでは、参加者がそれぞれの「想い」や「願い」を込めたスカイランタンを冬の夜空へと打ち上げ、会場は幻想的な光に包まれました。

## 町村合併70周年記念事業 星降る丘の冬まつり～ブルーメの丘 クリスマスランタンナイト



仲間の想いを乗せて、  
最後までつなぐ！



12月7日（日）、日野町連合青年会主催の第56回町民駅伝大会が開催されました。今年は南比都佐小学校をスタート、ゴールとする総延長20kmの「しゃくなげ駅伝」ース」を32チームの参加者が走り抜けました。沿道からは「いいペースだよ、その調子！」「あと少し！がんばれ！」と応援する声がたくさん聞こえていました。

女子1名以上の6名で編成された総合の部では、「いちご」ダイワツク（1時間19分38秒）、男女問わず6名で編成されたオーブンの部では、「上野田神調社」（1時間10分01秒）、小学生の部では、「ミニ陸オレンジ」（1時間38分24秒）が優勝されました。

## 第56回 町民駅伝大会



みんなで力を合わせて、料理と  
おもてなしをがんばりました



子どもたちは、米づくりの大変さや食べ物のありがたさを実感するとともに、地域の方々との交流を通して、学びの多い一日となりました。

12月12日（金）、南比都佐小学校で、5年生が地域の方々を招いた「お米パーティー」を開催されました。このお米は、2年生と一緒に田植えや稲刈りを行い、大切に育てたものです。当日は、そのお米を使って児童が考えたメニューが提供されました。受付・調理・接客など、当日の運営は児童が担当しました。

来場した方には、あたたかいお茶と日野菜チップスをサービスで提供し、注文に応じてみそ汁やおにぎり、日野菜チャーハンをふるまいました。接客を担当した児童は、「食べてもらつて、お客様が笑顔になるところを見たかったので、接客を希望しました」と話してくれました。

子どもたちは、米づくりの大変さや食べ物のありがたさを実感するとともに、地域の方々との交流を通して、学びの多い一日となりました。

## 地域とつながる 「お米パーティー」開催！



町内の幼稚園や保育所・こども園、  
小・中学校での子どもたちの様子や特色ある  
取り組みの内容を紹介していきます。

校訓 創造・進取



## 日野小学校



【学校教育目標】

自ら学び、心豊かにたくましく  
生きようとする子どもの育成

日野小学校は、日野町内で一番大きな小学校で全校児童は470名（12月1日現在）です。子どもたちの考える日野小学校のいいところは、「えがおいっぱい」「みんな元気で明るい」ところ。「支え合おう！学び合おう！高め合おう！」を合言葉にがんばっています。

### 年間1人80冊の本を読むことをめざして

読書に親しむ子どもになってほしいと願い、1人年間80冊の貸し出し数をめざしています。校長から80冊達成者に渡す賞状を励みに、図書室に通う子どもたちの姿が見られます。

たくさん本を借りるとチャレンジできる「ガチャガチャ」は、子どもたちが楽しく図書室に通えるよう、学校司書が手作りで準備しました。いつもより多く本を借りることができるチケットが子どもたちに大人気です。また、図書ボランティアさんは、折り紙で四季折々の掲示物を作成してくださっていて、図書室は子どもたちの居心地のよい温かい空間になっています。



### 地域と共にある学校をめざして

コミュニティ・スクールがスタートして3年目。ふるさと学習では、多くの地域の方々に来校いただき、郷土の宝を子どもたちに伝えています。また「花のある学校」で子どもたちが生き生きと学べるように、花壇の整備にも力を貸してもらっています。いつもありがとうございます。



### おいしい給食で元気な体をめざして

毎日調理員さんが心をこめて作ってくださるおいしい給食。しかし、給食の時間に食べきれずに残ってしまう量が多いことが日野小学校の課題でした。

少しでも残食を減らして食品ロスをなくすと、2学期から残食ゼロの日を記録する「きゅうしょくすくごろく」の取り組みを始めました。

自分で食べられる量を調整しながら、クラス全体で協力して食べるようにがんばっています。取り組みを始めてから、残食の量が半減しました。



## 西大路小学校

【学校教育目標】

学びいっぱい(知) やさしさいっぱい(徳) 元気いっぱい(体)  
～みんなの笑顔がいっぱいあふれる学校～

西大路小学校は、明治6年創立、今年で152年目を迎える伝統ある学校です。児童数89名と少人数ですが、保護者や地域の方々の温かい支援の中で自分も仲間も一人ひとりを大切に「みんなの笑顔がいっぱいあふれる学校」づくりを進めています。

### 主体的に学び合う力の育成

少人数を生かした、きめ細やかな指導と、児童の主体的な学びを伸ばす取り組み、伝え合う力の育成を心掛けています。

また、地域の方にもご協力をいただき、西大路ならではの学習（茶摘み体験や川の環境調査、日野の歴史学習など）を行い、学んだことを話し合い、まとめあげた内容を、総合的な学習の発表会である、「わたむきフェスタ」で地域の方々へ発信しています。



### 人を大切に思う心の育成

友達のよさや自分のがんばりをカードに書いて全校に紹介する『キラキラの宝箱』の活動を継続しています。委員会活動で企画、アイデアを練りながら常に進化しています。今年度は、人権週間にあわせたコラボ企画があつたり、「スペシャルバーン」ができたりしています。また、表現力を高め、想像力を豊かにするために、読書活動の取り組みに力を入れています。今年度、読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰をいただきました。



### 全校が団結する協働力の育成

小規模校であることの強みを活かし、全校が団結・協力する活動を大切にしています。

全校がグループに分かれたたてわり遊びなど、6年生が工夫しながら取り組んでいます。高学年がリーダーとして動く姿は、下級生のよいお手本となっています。1学期には、コマ回しやわらべうたあそび、お手玉などのコーナーを設けた「昔遊び大会」を全校で楽しみました。